

新年のご挨拶

明治大学校友会西東京市地域支部(西東京紫紺会)

支部長 久保田 幸雄

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大もようやく終息の兆しが見え、5月より5類感染症に移行したことにより、校友会活動もコロナ禍以前とほぼ同様の活動ができるようになりました。

振り返りますと、2月の新春交流会では、まだまだコロナ禍に不安を覚えながらも、墨花居に於いて18人の参加を得て楽しいひと時を過ごすことができました。

5月の定時総会では、会員24人、ご来賓6人に参加いただき、すべての議案をご承認いただきました。また、コロナ禍での難しい地域支部の運営にご苦勞いただいた濱田さん、伊藤さんが支部長、幹事長を退任されました。改めてお二人のご尽力に感謝申し上げます。

同好会活動もゴルフ会、街歩きは、春と秋に活動を重ね、一昨年から始めたいこいの森公園での昼食会、リモート懇親会もコンスタントに活動を継続しています。

また、10月に行われたバーベキュー懇親会は、前日来の雨で開催が危ぶまれましたが、雨上がりの中12人の皆様と美味しくお肉や野菜を堪能いたしました。

さらに、11月には4年ぶりに開催された西東京市民まつりに西東京紫紺会もテント出店し、新入会員の勧誘に努め、12月には4人の新入会員をお迎えし、16人で花車に於いて新入会員歓迎会を行いました。

本年は、会員の皆様に各行事により多くご参加いただけるよう、情報発信に努めていきたいと考えています。タイムリーな情報発信は、ホームページがメインとなりますが、パソコンメールや紙ツールも積極的に活用していきたいと思えます。

校友会の活動は、皆様お一人おひとりが各行事に足を運ぶことによって成り立っています。ぜひお気軽に行事に足を運んでみてください。楽しいひとときをお過ごしいただけることをお約束いたします。

2024年の年頭にあたりまして、皆様とご家族のお幸せを心よりご祈念いたします。本年もよろしくお願ひいたします。